

大震災の後に起きたことを知っていますか？

1923年9月1日関東大震災発生、死者9万人を数える大災害となりました。直後に起きたのが6000人を越すとも言われる朝鮮人虐殺です。3月11日の東日本大震災を経て、大災害は私たちの身近にあると痛感せざるを得ません。88年前、なぜ、虐殺が起きたのか、真相は何だったのか。呉充功監督が80年代に制作したドキュメンタリー映画2本を通して真実に迫りたいと思います。故人となった証言者も多く貴重な映像が収められた作品。今こそ、知っておきたい事実がつまっています。上映前の解説は『在日一世の記憶』(集英社新書)の編集者高秀美さんです。



『隠された爪跡』『払い下げられた朝鮮人』

呉充功監督関東大震災朝鮮人虐殺2部作一挙上映会

■ 9月10日(土) PM 6時30分～8時45分 (開場6時)

■ 阿佐ヶ谷地域区民センター 3F JR阿佐ヶ谷駅南口徒歩2分 03-3314-7211

■ 大人 800円 中・高校生500円 小学生以下無料

■ 主催：NPO 法人「もくれんの家」

■ お問い合わせ：03-3336-5367 qqmn9ez9@coffee.ocn.ne.jp

